

平成 15 年度 事務報告

米 子 市

# 目 次

巻頭のことば .....	1
重要記録 .....	2
総務部	
秘書室 .....	4
総務課 .....	13
職員課 .....	51
財政課 .....	62
課税課 .....	71
収税課 .....	78
検査専門員室 .....	82
企画部	
企画課 .....	83
地域政策課 .....	86
自治振興課 .....	90
人権政策部	
人権政策課 .....	101
市民環境部	
市民課 .....	105
環境政策課 .....	114
環境事業課 .....	125
福祉保健部	
福祉課 .....	129
長寿社会課 .....	137
児童家庭課 .....	143
健康対策課 .....	148
保険課 .....	162

經 濟 部	
商 工 課	168
觀 光 課	180
農 政 課	188
水 產 振 興 室	203
耕 地 課	205
建 設 部	
管 理 課	216
土 木 課	220
建 築 課	242
都 市 計 画 課	253
建 築 指 導 室	256
都 市 整 備 課	259
下 水 道 部	
業 務 課	265
計 画 課	267
工 務 課	268
施 設 課	271
会 計 課	279
議 会 事 務 局	282
監 查 委 員 事 務 局	287
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	290
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会	299
教 育 委 員 会 事 務 局	300
公 平 委 員 会	367
農 業 委 員 会 事 務 局	369
財 産 表	377

## 巻頭のことば

平成15年度に執行いたしました本市行政事務について、その概要を報告いたします。

イラク情勢をはじめとした不安定な国際情勢に加えて、BSE(牛海綿状脳症)、鳥インフルエンザの発生により食生活に対する不安も増し、なかなか好転しないわが国の経済情勢ですが、本市の財政も大変厳しい状況が続いております。

そのような中で、市議会をはじめ市民各位の格別のご指導、ご協力のもと、「ひと」「まち」「自然」が生き生きとした元気な米子づくりを目指し、諸施策を推進してまいりました。4月には「米子市男女共同参画センター」と「米子市観光協会」が米子駅前サティに移転し、情報発信を行う拠点としての「米子市民交流広場」も新しく併設されました。9月には環境マネジメントシステムISO14001認証取得を目指してキックオフを宣言しました。現在の環境を保全するとともに、よりよい環境を創造し将来の世代に継承してまいりたいと存じます。

また、山陰鉄道高速ネットワークの完成により米子 - 鳥取間の所要時間短縮、米子空港・東京便の増便、車尾目久美町線全線開通による市内中心部の渋滞緩和など、交通の利便性が格段に向上し、市の発展に寄与するものと期待しております。

さらに、平成17年の合併に向け、米子市・淀江町合併協議会事務局が開設され、米子市、淀江町それぞれが持つ地域の特性や資源を最大限生かした新しい地域づくりを目指します。

極めて厳しい財政状況の中、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、複雑化、多様化する行政ニーズに的確に対応できる行財政運営を図り、活気あふれる「生活充実都市・米子」の実現に向けて更なる努力をしてまいります所存でございます。

どうか、一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年8月

米子市長 野 坂 康 夫

## 重要記録

### 1 米子市・淀江町合併協議会設置

地方分権の進展に対応したまちづくりを進めるため、4月1日に米子市・淀江町合併協議会が設置された。協議会では、両市町の資源や地域の特性を効果的に活用することで、より魅力的なまちづくりを可能にするため、あらゆる事項について協議し、平成17年の合併を目指す。

### 2 野坂市政スタート

4月27日に米子市長、米子市議会議員選挙が行われた。米子市長に野坂康夫氏が初当選され、「ひと」「まち」「自然」が生き生きとした「生活充実都市・米子」を目指し、野坂市政が新たにスタートした。また、史上最多の女性議員7名を含む32名の米子市議会議員が決まった。

### 3 米子空港・東京便の増便

長年の念願であった全日空の米子 - 羽田便の5便化が、7月18日から実現した。併せてナイトステイも実施されたことにより、日帰り旅行者の場合、東京での滞在時間を約3時間延ばすことができるなど、ビジネスや観光における利便性がますます向上し、7月以降の搭乗者数は対前年比105.4%となった。

### 4 米子がいな祭30周年

昭和49年に誕生した米子がいな祭が30周年を迎え、歴史を刻んだ「がいな太鼓」、「がいな万灯」等の恒例イベントに加え、キンモクセイ他による「30周年記念コンサート」、やんちゃばやしと高知よさこい踊りを融合させた新企画「やんちゃYOSAKOI」、尺玉30連発花火「空中ナイヤガラ」が盛大に行われた。

### 5 「米子市快適な生活環境の確保に関する条例」の施行

市内全域において落書き、自動車の放置を禁止するとともに、市の施設において落書きをしたとき、または、市長による撤去命令に違反したときには罰則を適用するなど、落書き及び自動車の放置の防止と措置について定めた条例が8月に施行された。

### 6 ISO14001認証取得に向けたキックオフ宣言

米子市では環境負荷を低減するため、庁内の省エネルギー、資源リサイクル、ノーマイカーデーなどを推進する「グリーンオフィス活動」を2001年から実行し、環境問題に取り組んでおり、この取組みに対し、国際規格に基づく外部審査機関の評価が必要と考え、環境マネジメントシステムISO14001の認証取得に向けて、9月25日に「キックオフ」を宣言した。

## 7 早期幼児教育特区による対象幼児の受け入れ

現在の学校教育法では、満3歳に達した幼児でなければ幼稚園に入園できなかったが、8月29日に満3歳に達する年度の当初からの入園を可能にする構造改革特区(地方公共団体や民間事業者の自発的な立案により、地域の特性に応じた規制の特例を導入する特定の区域)に認定された。この認定により、10月1日から米子市内の私立幼稚園9園において対象幼児の受け入れを行った。

## 8 すこやか弁当事業の実施

平成15年10月より同年12月まで2中学校で試行実施を行い、平成16年1月から全ての中学校で、すこやか弁当事業を実施した。家庭の事情等で弁当を持参できない生徒の昼食状況を改善するため、民間業者が作った、栄養バランス・安全性が十分確保された弁当を提供する取り組みで、2民間業者が1食350円で提供している。

## 9 山陰鉄道高速ネットワーク完成

平成14年5月に着工したJR山陰本線・境線・因美線の高速化事業が完成し、10月1日から営業運転が始まった。この高速化事業により、快適な新型車両が投入され、米子-鳥取間の所要時間が最大56分に短縮されたほか、特急・快速列車が概ね1時間に1本の運行になるなど、利便性が格段に向上した。

## 10 「福生西小学校改築事業」校舎完成

施設の老朽化により、平成13年度から「未来を担う子供たちが楽しく学び生活する学校」を基本理念として進めてきた「福生西小学校改築事業」のうち、校舎が平成16年1月に、体育館及びプールは平成16年3月に完成し供用を開始した。完成した施設概要は、校舎棟が鉄筋コンクリート造瓦葺一部3階建て総床面積4,671㎡で、オープン教室として、各階にワークスペース及び多目的ホールを配置し、体育館は、鉄骨造平屋建て総床面積1,225㎡、プールは、FRP造25m7コース、水面積330㎡である。